

育児との両立、テレワークができるなど、働きやすい職場環境です！

行政相談マスコットキャラクター

キクーンが 聞いてみた！

答えたのはこの人↓



近畿管区行政評価局
評価監視部
評価監視調査官
是永 愉里
KORENAGA Yukari

平成21年4月
総務省（本省）採用後
本省で勤務
平成26年5月～
産休・育休（第一子）
平成29年3月～
産休・育休（第二子）
令和2年5月
近畿管区行政評価局で復帰

本省採用なのに、育休のあと近畿管区行政評価局で復帰したって本当？



キクーン

本当です！子が2人いるのですが、夫が転勤族なので（単身赴任中）、親の助けを得ながら働けるよう、近畿で復帰させてもらいました。

子育てしながら働くって大変？



国家公務員には、勤務時間の短縮など、育児や介護などを行っている職員を支援する制度があります。

近畿管区行政評価局では、これらの制度を利用しやすい環境があり、仕事の時間的な負担を軽減でき、非常に助かっています。

私は時短勤務を利用している分、限られた時間で効率的に成果を出せるよう心がけています。

そういう制度は女性しか使えない？



男性職員でも利用できます。

実際、近畿管区行政評価局では男性職員の育児休業や時短勤務なども盛んに行われていますよ。

育児中だったら重要な仕事を任せられないような気がするけど・・・



近畿管区行政評価局では、職員自身の意向を確認しながら、意欲があれば上司はどんどん仕事を任せてくれます。

時短勤務でも、他の職員と同じ仕事をしていますよ。

働きやすくなるための制度や取組ってほかにないの？



私たち総務省は、働き方改革の旗振り役です。特にテレワークは、コロナ対策の観点からも積極的に行われていて、スタンダードな働き方になっています。

私も週に2日程度はテレワークをして、育児・家事に時間を充てています。

私たちの仕事は調査をしたり相談を受けたりすることですが、テレワーク時に調査結果をまとめたり、オンラインで全国会議に参加するなど、自宅にいながら出勤時と同じように仕事ができる環境が整っています。

近畿管区行政評価局って、とっても働きやすいんだね！



その通り！多様な働き方ができるようないろいろな制度が利用でき、テレワークでも仕事できて、休暇も計画的に取得しやすいなど、とても働きやすい環境だと思います。

育児だけでなく、妊娠、出産、親の介護など、人生には様々なライフステージがあります。その時々「自分がどんな風に働きたいか」を考えながら、自分らしく働いて行きたいですね。

近畿管区行政評価局では、制度だけでなく周囲の人々も支えてくれます。

ぜひ一度、当局の職員の話聞きに来てみてくださいね。

部下の職員が家庭環境に応じた多様な働き方ができるよう、サポートしています。



上司